

公開用シラバス

高等学校保健体育科の授業シラバス

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
保健体育	体育	高1	必修	56	現代高等保健体育（大修館書店）	

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	各種の運動の合理的な実践を通じて、技能を高め運動の楽しさや喜びを知るとともに生涯を通じて継続的に運動できる資質や能力を育てる。
--------	---

2 授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	ソフトボール・バレーボール 陸上競技	バスケットボール 器械体操	バスケットボール（応用） 持久走
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	実技試験(明確な数値による判定と、場面状況による判定を混合し判定) パフォーマンス評価	評価基準	知識・技能	学期 A+A B C C- 5段階 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	・観点別評価を基に、各学期10段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末5段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等：主体的態度 = 4：4：2
	思考・判断・表現	実技試験(おもに場面状況による判定) パフォーマンス評価		思考・判断・表現	学期 A+A B C C- 5段階 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価(課題レポート、評価、および「出欠席」)		主体的学習態度	学期 A B C 3段階 学年 A B C 3段階		

* 紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。